

○島田市民総合施設条例施行規則

平成17年9月30日

規則第164号

改正 平成20年6月30日規則第103号

平成24年6月29日規則第44号

平成28年2月5日規則第10号

令和3年3月30日規則第13号

令和5年6月30日規則第30号

島田市民総合施設条例施行規則（平成17年島田市規則第93号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規則は、島田市民総合施設条例（平成17年島田市条例第107号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（公募の方法）

第2条 市長は、指定管理者を公募するに当たっては、あらかじめ次に掲げる事項を島田市公告式条例（平成17年島田市条例第3号）に規定する掲示場へ掲示し、市の広報及びホームページへ掲載するものとする。

(1) 島田市民総合施設プラザおおりり（以下「市民総合施設」という。）の名称及び所在地

(2) 指定管理者が行う管理の基準及び業務の範囲

(3) 指定の期間

(4) 申請の方法

(5) 前各号に掲げる事項のほか、市長が必要と認める事項

（申請に関する書類）

第3条 条例第5条の申請書は、市民総合施設指定管理者指定申請書（様式第1号）とし、同条第1号の事業計画書は、市民総合施設事業計画書（様式第2号）とする。

2 条例第5条第2号に掲げる規則で定める書類は、次のとおりとする。

(1) 市民総合施設の管理に関する業務の収支予算書

(2) 法人その他の団体（以下「法人等」という。）の定款又は寄附行為及び登記事項証明書（法人以外の団体にあつては、これらに相当する書類）

(3) 申請書を提出する日の属する事業年度における法人等の事業計画書及び収支予算書並びに前事業年度において事業の実績がある場合は、その事業報告書及び収支計算書

(4) 設立趣旨、事業内容等法人等の概要が分かるもの

(5) 前各号に定めるもののほか、市長が必要とする書類

(平24規則44・一部改正)

(指定管理者の候補者)

第4条 条例第7条第1項の規則で定めるものは、次の各号のいずれにも該当する法人等とする。

(1) 市税（延納又は納税猶予に係る税額を除く。）を完納していること（市税が課されている場合に限る。）。

(2) 1年以上継続して当該団体の事業活動を行っていること。

(3) 前2号に掲げる事項のほか、市長が別に定める事項

(平24規則44・一部改正)

(指定の通知)

第5条 市長は、指定管理者を指定するときは、市民総合施設指定管理者指定書（様式第3号）により指定する法人等に通知する。

(指定の取消し)

第6条 市長は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第11項の規定により、指定管理者の指定を取り消すときは、市民総合施設指定管理者指定取消通知書（様式第4号）により当該法人等に通知する。

(協定の締結)

第7条 指定管理者は、市長と市民総合施設の管理に関する協定を締結しなければならない。

2 前項の協定においては、次に掲げる事項を定める。

(1) 指定期間に関する事項

(2) 事業計画に関する事項

(3) 利用料に関する事項

(4) 施設及び設備の維持管理に関する事項

(5) 市が支払うべき管理費用に関する事項

- (6) 個人情報保護に関する事項
- (7) 業務報告及び事業報告に関する事項
- (8) 指定の取消し及び管理業務の停止に関する事項
- (9) 前各号に掲げる事項のほか、市長が必要と認める事項  
(業務報告の聴取等)

第8条 市長は、市民総合施設の管理の適正を期するため、指定管理者に対して、その管理の業務及び経理の状況に関し、定期に又は臨時に報告を求め、実地に調査し、又は必要な指示をすることができる。

(事業報告書の作成及び提出)

第9条 指定管理者は、毎年度終了後30日以内に、市民総合施設の管理に関する次に掲げる事項を記載した事業報告書を作成し、市長に提出しなければならない。ただし、年度の途中において第6条の規定により指定を取り消されたときは、その取り消された日から起算して30日以内に、当該日までの間の事業報告書を提出しなければならない。

- (1) 管理業務の実施状況
- (2) 市民総合施設の利用状況（利用件数、入場者数、利用を不許可とした件数及びその理由、理由等）
- (3) 利用料収入の実績
- (4) 管理経費等の収支状況
- (5) 前各号に掲げる事項のほか、指定管理者による管理の実態を把握するために必要な事項

(令5規則30・一部改正)

(既納利用料の還付)

第10条 条例第16条ただし書の規定により還付することのできる利用料の額は、別表第2のとおりとする。

(平24規則44・一部改正、令5規則30・旧第11条繰下・一部改正)

(利用者等の遵守事項等)

第11条 利用者等は、市民総合施設及びその敷地においては、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 市民総合施設内外の秩序を保つため必要な責任者及び整理員を置くこと。

- (2) 入場者に対する安全確保の措置を講ずること。
  - (3) 収容定員を超えて入場させないこと。
  - (4) 許可を受けないで物品の展示、販売、はり紙等の行為をしないこと。
  - (5) 所定の場所以外において飲食し、又は火気を使用しないこと。
  - (6) 他人に迷惑を及ぼすおそれのある物品、動物の類を持ち込まないこと。
  - (7) 騒音又は大声を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。
  - (8) 施設及び備品等を汚損し、又は損傷するおそれのある行為をしないこと。
  - (9) 所定の場所以外へ立ち入らないこと。
  - (10) 火災、爆発その他の危険を生ずるおそれのある行為をしないこと。
  - (11) 前各号に掲げるもののほか、管理上必要な指示に反する行為をしないこと。
- 2 指定管理者は、前項各号の遵守事項を守らない者があるときは、条例第20条の規定により措置を執ることを命じ、又は入館を制限し、若しくは退館を命ずることができる。

(平24規則44・一部改正、令5規則30・旧第12条繰下)

(職員の立入り)

第12条 利用者は、指定管理者及び市の職員が職務のため入場するときは、これを拒むことができない。

(令5規則30・旧第13条繰下)

(その他)

第13条 この規則に定める事項のほか、必要な事項は、市長が別に定める。

(令5規則30・旧第14条繰下)

附 則

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

附 則 (平成20年6月30日規則第103号)

この規則は、平成20年7月1日から施行する。

附 則 (平成24年6月29日規則第44号)

この規則は、平成24年9月22日から施行する。

附 則 (平成28年2月5日規則第10号) 抄

この規則は、行政不服審査法(平成26年法律第68号)の施行の日から施行する。

附 則 (令和3年3月30日規則第13号)

この規則は、令和3年4月1日から施行する。

附 則（令和5年6月30日規則第30号）

この規則は、令和6年4月1日から施行する。

別表（第10条関係）

（令3規則13・全改、令5規則30・一部改正）

利用料還付額表

還付することができる場合			還付する額
利用者の責めによらない理由により、利用することができなくなつたとき。			全額
利用者が、右欄に掲げる日までに利用許可の	ホール	利用日前30日まで	全額
		利用日前15日まで	半額
取消し（変更）を申し出たとき。	会議室等	利用日前10日まで	全額
		利用日前5日まで	半額

様式第1号（第3条関係）

市民総合施設指定管理者指定申請書

年 月 日

島田市長

所在地

名称

代表者の氏名



市民総合施設の指定管理者の指定を受けたいので、島田市民総合施設条例第5条の規定により、次のとおり関係書類を添えて申請します。

指定を受けようとする期間	年 月 日から 年 月 日まで
添付書類	<ol style="list-style-type: none"><li>1 市民総合施設事業計画書</li><li>2 市民総合施設の管理に関する業務の収支予算書</li><li>3 定款又は寄附行為及び登記事項証明書（法人以外の団体にあつては、これらに相当する書類）</li><li>4 この申請書を提出する日の属する事業年度における事業計画書及び収支予算書並びに前事業年度において事業の実績がある場合はその事業報告書及び収支計算書</li><li>5 設立趣旨、事業内容等法人等の概要が分かるもの</li><li>6 その他</li></ol>

様式第2号（第3条関係）

市民総合施設事業計画書

年 月 日

法人等の名称			
代表者の氏名		設立年月日	年 月 日
団体所在地			
電話番号		FAX番号	
現在運営している施設名	所在地	運営開始年月日	
		年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	
		年 月 日	
1 管理運営を行うに当たっての経営方針			
2 管理運営を行う意欲について			

<p>3 管理運営について</p> <p>(1) 職員の配置等について</p> <p>(2) 年間の自主事業について</p> <p>(3) 利用者等の要望の把握について</p> <p>(4) 苦情処理について</p>
<p>4 市民総合施設の利用率向上のための計画について</p>
<p>5 個人情報の保護の措置について</p>
<p>6 緊急時の対応について</p> <p>(1) 防犯及び防災の体制について</p> <p>(2) 災害発生時の対応について</p> <p>(3) その他緊急時の対応について</p>
<p>7 その他特記すべき事項があれば記入してください。</p>



様式第3号（第5条関係）

市民総合施設指定管理者指定書

第 号  
年 月 日

所在地

名称

代表者の氏名 様

島田市長



島田市民総合施設条例第6条の規定により、市民総合施設の指定管理者として、次のとおり指定します。

指定の期間	年 月 日から 年 月 日まで
-------	-----------------

様式第4号（第6条関係）

市民総合施設指定管理者指定取消通知書

第 号  
年 月 日

所在地

名称

代表者の氏名 様

島田市長



次に掲げる理由により、市民総合施設の指定管理者の指定を取り消すので通知します。

取消しの理由	
取消しの日	年 月 日

(注) この処分に不服がある場合は、この処分の通知を受け取った日の翌日から起算して3月以内に市長に対して審査請求をすることができます。

また、この処分の取消しを求める訴えをする場合は、この処分の通知を受けた日の翌日から起算して6月以内に、市を被告として（訴訟において市を代表する者は市長となります。）提起することができます。（なお、処分の通知を受けた日から6月以内であっても、処分の日から1年を経過すると処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。）ただし、審査請求をした場合には、この処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決の送達を受けた日の翌日から起算して6月以内に提起しなければなりません。

様式第 1 号 (第 3 条関係)

(平24規則44・一部改正)

様式第 2 号 (第 3 条関係)

様式第 3 号 (第 5 条関係)

(平24規則44・一部改正)

様式第 4 号 (第 6 条関係)

(平28規則10・一部改正)